

同じ場所に向かう道中も繋がる会話を楽しむ

自分のスマホにセナのアプリをダウンロードしてBluetoothと接続。アプリを起動してメニューから「グループインターコム」でメンバー全員のインターコムをアプリ上で登録していけばいいという気軽さ！なんといっても素晴らしいのは、このアプリをメンバーのうちの一人が操作すれば、あとのメンバーは何もしなくても繋がれちゃうというラクチンさなのだ。ちよつと機械系に弱いメンバーがいたって、詳しい人が親になれば、チャチャッと設定ができる。

教えてもらいながら仲間との時間を過ごす

ツーリングに出かける朝は気が急いで、一刻も早く出掛けたくなっちゃうけど、これならスマホの画面上でまさに「見える化」の設定が可能なんだから、時短にもなって二石二鳥。一回設定したら、メンバーの登録を保存することもできるから、おなじメンバーでもう1回集まってツーリングするときもラク。

私もこれまで2人以上の通信を経験したことがなかったんだけど（それはそれで相当に楽しいもの

左ですね！コンビニあるよ！

分かりました！コンビニあります？

この先の信号で左に曲がるよ！



なんだけど）、人数が増えれば増えるほど、この20Sの恩恵をひしひしと実感しちゃった。特に、いきなりの進路変更や寄り道、休憩のタイミングなどをリアルタイムで相談できるのは頼もしい。心に余裕ができるから、景色だってより一層楽しめる。ちやうオマケまで付いてくる。



最初からアプリが使いこなせたわけじゃない。インターコムを使うベテランに聞いてみよう！

さて、20Sは最上位機種ということで、他にも様々な機能が満載だ。たとえばオーディオマルチタスクなら「会話と音楽を同時に楽しみたい！」って時も、インターカム通話中にバックグラウンドで音楽やナビ、FMラジオを楽しめちゃう。また、アンビエントモード。これはヘルメットを被ったまま、外の音を聴けるといふもの。ほかに色々盛り盛りなんだけど、もう全然書ききれない！さすが最上位機種のアレコレ盛りだくさんの20S、友達の多いバイク乗りにはぜひオススメだ。



左上のジョグダイヤルは回転とタップの動作で、音量調整やインターコム通話の設定、メニューの呼出しができる。右上のアンテナは閉じられる。右下のフォンボタンでペアリングや電話応答、FMラジオの起動が可能



ハンドルバリリモコン
価格：1万6632円
連続使用期間：3か月
充電時間：2時間
通信距離：20m

このリモコンが使えると、ハンドルからヘルメットへ手を伸ばす必要がなくなり安全。さらにジョイスティックと2つのボタンを操作でペアリングが可能になる

※ オプション



アンビエントモード起動は2回押しで本体のマイクから集音し周囲の音が聞きやすくなる。1回押しならボイスコマンドモード

使い方を知りたい時はWebなどをチェックしよう

ツーリングの前に、インターコムの設定で使い方を確認したくなったら、取扱説明書以外にもコンテンツに使い方を知ることができるように知っておこう！

ツーリング前

1 ユーザーガイドを読む

購入した時に付属のユーザーガイドを、まずは読んでみよう。基本の使い方が掲載されている



2 Webをチェック



セナのホームページへアクセスし、使い方を動画で解説したサイトを利用しよう。Web動画を観れば、グループインターコム機能や他社インターコムとのペアリングの仕方など、30種類以上が用意されている

<http://senablutooth.jp/>

3 Webから問合せる



セナの会員サイト「ジョグダイヤル倶楽部」に登録しておけば、使い方や、アップデート情報などが展開、問合せフォームも用意されている

<http://senablutooth.jp/regist/>

4 プロショップに聞く



製品を購入したセナプロショップで直接、使い方のアドバイスを受ける